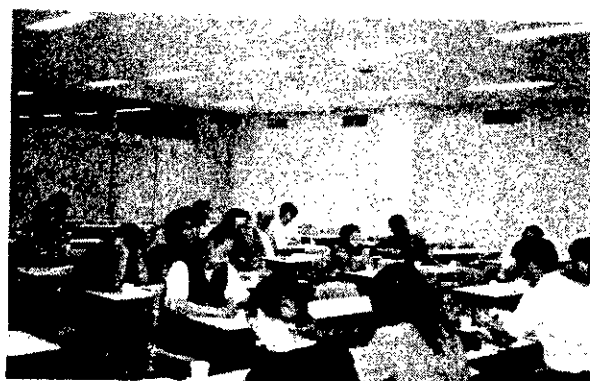


地区懇談会を終えて・・・

前号でお知らせしましたとおり、8月から9月にかけて市町村別に地区懇談会を開催しました。館長の皆さまには、ご多忙のところ出席を頂き、ありがとうございました。

各市町村によって、懇談会の内容は少しずつ違いますが、共通して伝わってきたのは「伊賀まちかど博物館をより良くしよう」という気持ちでした。それぞれの館の特徴を活かして、それぞれの方法で地道になが〜く輝いていこうと、改めて認識した懇談会でした。

推進委員会としても、伊賀まちかど博物館のPRや館長交流の企画など考えていきたいと思っておりますので、引き続き、ご意見ございましたら、推進委員会までお寄せください。



★ お知らせ&お願い ★

イベントシーズンの秋です。伊賀まちかど博物館としても、いろんなイベントがあります。

- 11月 3日(祝) けんずいまつり(阿山町)での出展とミニツアー
- 11月 7日(水) 伊賀地区食生活改善推進協議会ツアーの受入れ
- 11月11日(日) 青山町産業フェスタでの出展
- 11月17日(土) 18日(日) 上野市制施行60周年記念事業伊賀まちかど博物館ツアー

このほか、視察の受入れなどもあります。館長の皆さまには、お世話をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

また、伊賀まちかど博物館の関連しているようなイベント(ツアーなど)がありましたら、推進委員会へ情報提供いただきますようお願いいたします。それから、伊賀まちかど博物館として取材を受けられた場合なども、推進委員会へお知らせいただきますようお願いいたします。取材をいただいた方々に、この「たより」をお送りしています。

伊賀まちかど博物館推進委員会(事務局:電話059-224-2637 FAX 059-224-2408)

次回の推進委員会は12月5日(水)を予定しています。推進委員の皆さまには、追ってお知らせします。

館長からのメッセージ

その八

花峰木彫博物館

館長 長谷川 重峰

博物館名は、木彫りのモチーフ『花』と、名前の『峰』を合せて付けました。

主に朴、くるみ、カツラ、ラワンなどの素材を四年～五年乾燥させ作品に仕上げます。時計・鏡・マガジラック・レリーフなど好きな花をモチーフに、作品を作っています。

教室を博物館としていますが、なかなか博物館としての来館者は、少ない状況です。一度、大内山からバスで視察に来られたこともありすが、大抵は、小人数で、趣味の方がみえる程度です。

教室の方は、生徒も年々増え、何年かに一度、作品展を開

催しています。今度アスピ

アで開催します。出来るだけ多くの方に来て見て貰いたいと思

っています。なかなか当館まで

来難いと言う方もアスピアであれば、まだ来ていただき易いと思

いますので、どんな博物館なのか、一度来て見て下さい。

ましかど博物館になったのも、人とのふれあいを大切にしたいからです。その想いを具現化するために、名張市神屋に『笑学庵』、『笑語庵』を廃屋を利用して建てました。

展示スペースとして、またふれあう場として使おうと思っ

花峰木彫作品展

《期間》 平成13年10月20日（土）～
10月22日（月）

《時間》 10:00～17:00
※最終日は16:00まで

《場所》 名張産業振興センター（7ｽﾍﾞｱ）
名張市南町 名張駅より徒歩10分

《出品作品》時計・鏡・レリーフ・レターラック・花台・お盆他いろいろ

編集後記

今回から作成するソフトを変えたのでイメージが変わってしまった。手馴れてくると、もう少しは、きれいにできるかな。

M

